

# 記入例

(申立先) 宇和島市長 殿

## 監護相当・生計費の負担についての確認書

※記入の際は、消せるボールペンや修正ペンは使用しないでください。  
 ※訂正の際は、二重線で訂正をお願いします。(訂正印不要)

私は、以下に記載する者(注)に「生計費の負担」という。)を下記申立てが真正であることの証明を

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を

※今回、手続き対象となっているお子さん(平成16年4月2日～平成20年4月1日に生まれた子)について記入してください。

平成20年4月2日以降に生まれたお子さんは記入不要です。

※お子さんが就職等で経済的にも自立しており、日常生活上の世話および必要な保護、生計費(食費等)を負担しない場合は対象となりませんので、手続き不要です。

※令和8年4月1日時点の状況を記入してください。提出後に、申請した内容が変更になった場合は、ご連絡ください。

監護相当・

記

ふりがな 氏名 福祉 一郎		生年月日 平成 19 年 7 月 5 日			住所 (住民票の住所を記載してください) □□市○○町○○番地○○ △△マンション○○○号			
個人番号	続柄 子	職業等 (いずれかに○) ※ 学生	通学先 (学生の場合のみ) ○○大学	卒業予定時期 (学生の場合のみ) 令和 12 年 3 月	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ( )			申立人による生計費の負担 (該当するものすべて) 1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ( )
ふりがな 氏名		生年月日			住所			
個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○) ※ 就職して収入があるが、児童手当の請求者(受給者)が生計費の負担をしている場合は、「その他」に○をつけてください。 ※学生がアルバイトをしている場合は、「学生」に○をつけてください。	通学先	卒業予定時期 (学生の場合のみ) 現時点での卒業予定時期を記入してください。 ※卒業予定時期が22歳到達後の3月以降になる場合でも、加算対象になるのは22歳到達後の3月までです。	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ( )			申立人による生計費の負担 (該当するものすべて) 1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ( )
ふりがな 氏名		生年月日 平成 令和 年 月 日			住所			
個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○) ※ 学生	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ( )			申立人による生計費の負担 (該当するものすべて) 1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ( )

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

日付:記入する日(郵送の場合は投函する日)

児童手当の請求者(受給者)の情報を記入してください。

記のとおり相違ありません。

令和 8 年 3 月 20 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 宇和島市曙町1番地

氏名 福祉 太郎

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。

<添付書類> 次の①および②の書類は必ず添付してください。

- この確認書に記入した子のマイナンバーが確認できるもののコピー(マイナンバーカード(両面)(写真を印刷したものでも可)、もしくは、住民票のコピー(マイナンバーが記載されたもの))
- 児童手当の受給者(父または母)の本人確認書類のコピー(マイナンバーカード、運転免許証、在留カード等)  
※マイナンバーは不要です。

審査において、追加書類(父母等が生計費を負担していることが確認できるもの)を求める場合があります。

【追加書類の例】

- 子の健康保険証(父母等が被保険者になっているもの)の写し
- 子の生計費を父母等が負担していることが分かる書類(送金記録の写し等)
- 子が居住している住所地の物件に係る賃貸借契約書の写し(父母等が契約者になっているもの)